

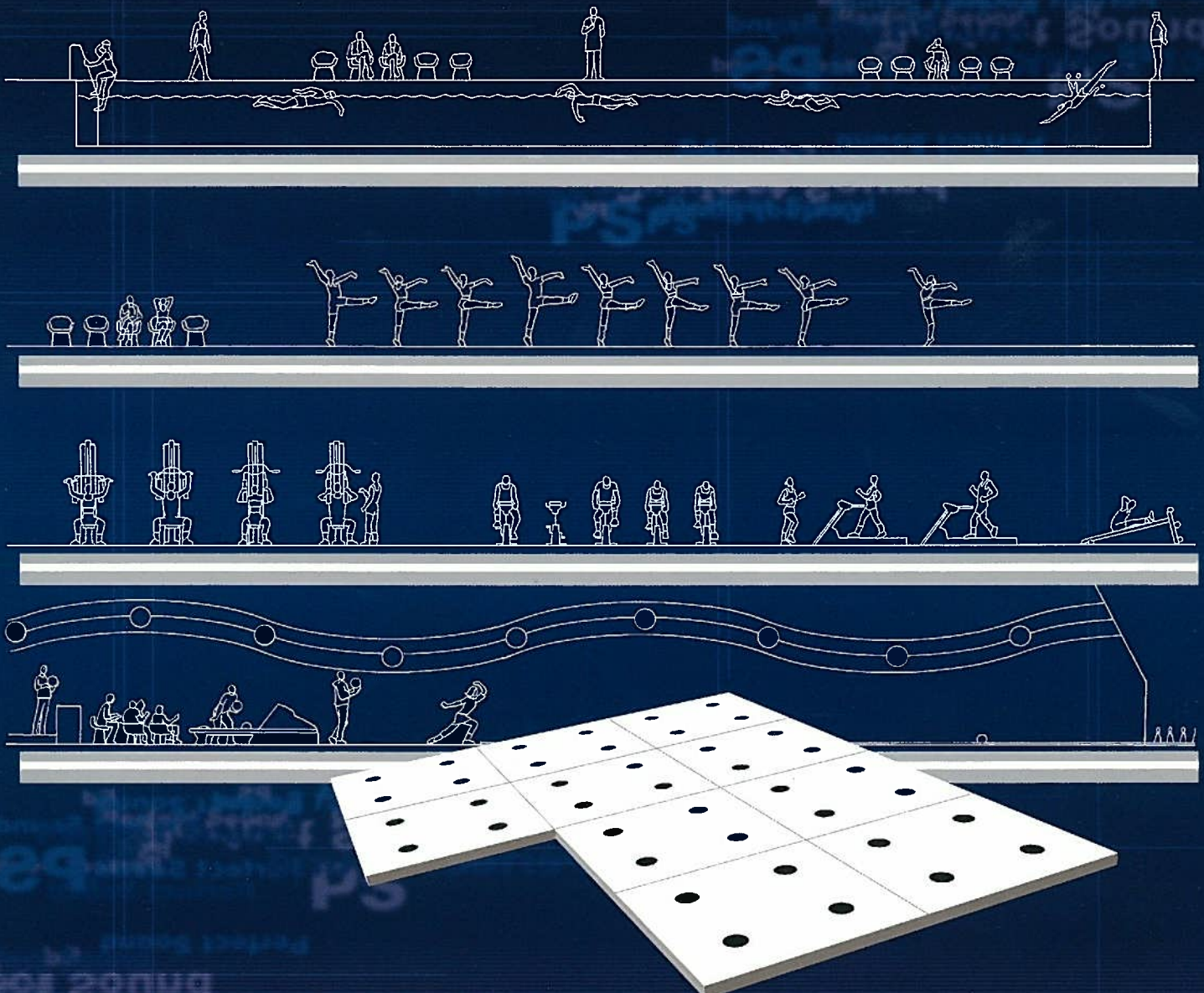
耐水型高発泡浮床材

Perfect Sound Block Board for Structure-Borne Sound

PSブロック

音環境の高度化を実現した水に強い浮床工法の決定版。

高弾性ポリスチレンフォームの開発で
水に強く優れた防音・防振効果を実現しました。



耐水型高発泡浮床材 PSブロック

PAT.P

Perfect Sound Block Board for Structure-Borne Sound

私たちの周りには、住宅・ホテル・学校などさまざまな建物があります。そこには用途に応じた環境を実現するために、いろいろな工夫がされています。浮床もその一つです。浮床は、設備機器の振動音（固体音）や、人の跳躍や走行による衝撃音、またはピアノなどの音や振動を軽減する工法です。

従来型の湿式浮床では、繊維系の材料（グラスウールやロックウール）が多く使われています。しかし、それらの材料は「含水した場合の防振性能の劣化」「大荷重や繰り返し荷重による沈下」「施工手間が多い」などの問題点がありました。

基本構造

■高弾性ポリスチレンフォーム

一般にポリスチレンフォームは固有振動数（ $f_n \approx 100 \sim 200\text{Hz}$ ）が高く、防振材としては利用されないのが通例です。PSブロックはこのポリスチレンフォームを高発泡させ、圧縮させる技術によって問題を解決。固有振動数 $f_n \approx 20\text{Hz}$ 以下の防振効果の高い高弾性ポリスチレンフォームを完成させました。（PAT.P）

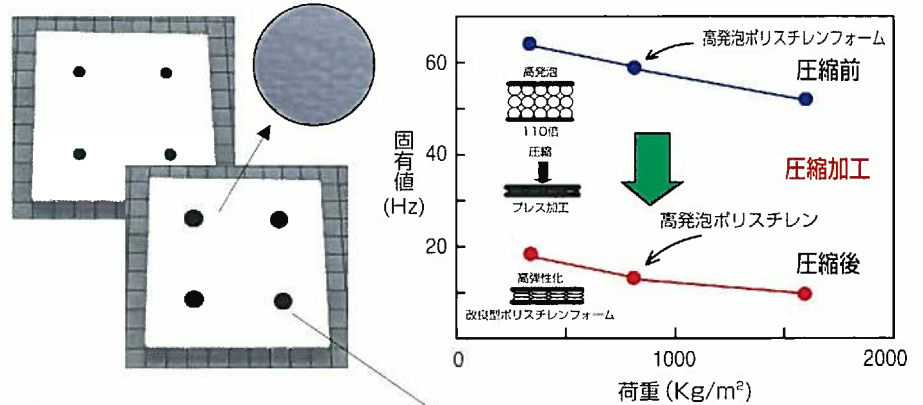
■防振ゴム

緩衝材にかかる載荷重の大きな変化に追従できるように下面を球形にしました。

PSブロックは、「耐水性」と「防振性能」を組合せた、湿式浮床工法の耐水型高発泡浮床材です。

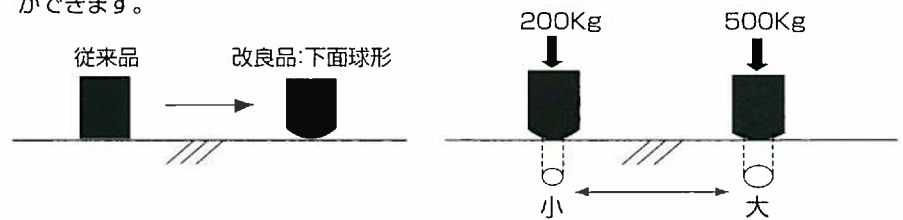
●高弾性ポリスチレンフォーム

ポリスチレンフォームを高発泡させ、圧縮させる技術により優れた防振効果が得られます。



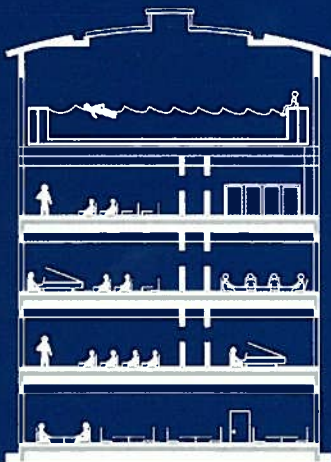
●防振ゴム

載荷重が変化してもゴムの設置面積が増減し固有振動数の上昇を抑えることができます。



※設置面積変化で固有振動数を一定にする

用途



集合住宅	<ul style="list-style-type: none"> ●設備固体音対策 ●床衝撃音対策 ●高性能遮音 	電気室、ポンプ室の防音対策/機械式駐車設備の防音対策 屋上テラスの床衝撃音防止対策 ピアノ室の防音対策
ホテル 複合ビル	<ul style="list-style-type: none"> ●設備固体音対策 ●床衝撃音対策 ●高性能遮音 	屋上設備機械の防音・防振対策/屋上レストランの防音対策 中間階機械室の防音・防振対策/気泡風呂の防音対策 ダンス、エアロビクス教室の防音・防振対策/厨房の防音対策 カラオケルームの防音対策/映画館、劇場、スタジオの防音対策
学校 他	<ul style="list-style-type: none"> ●設備固体音対策 ●床衝撃音対策 ●高性能遮音 	設備機械室の防音・防振対策 体育館の防音・防振対策/プールの防音対策 音楽関連諸室の防音対策

特長

■ 簡単施工で工期短縮

■ 高い防振性能

■ 優れた防音性能

軽量衝撃 LL-35

重量衝撃 LH-40



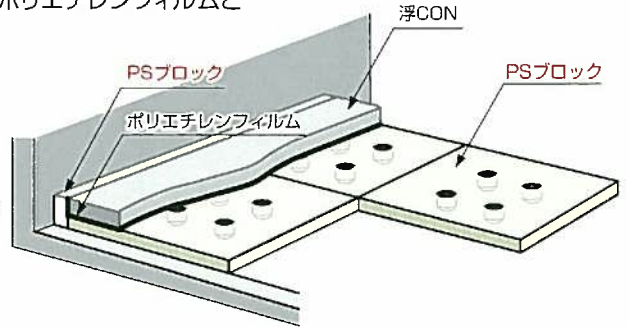
■ 残留ひずみが少ない信頼性

■ 安全性

● 簡単施工

PSブロックを床に敷きポリエチレンフィルムとガムテープでノコ対策

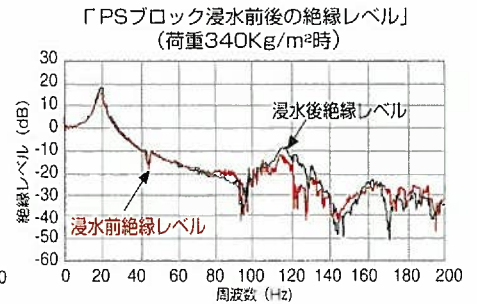
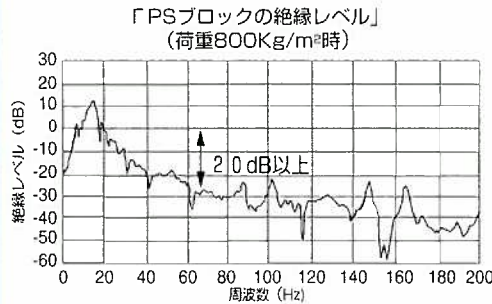
- 軽くて丈夫なので、持ち運びが簡単です。
- 工事中の降水対策も手間がかからず、工期の短縮が可能です。



● 防振性能

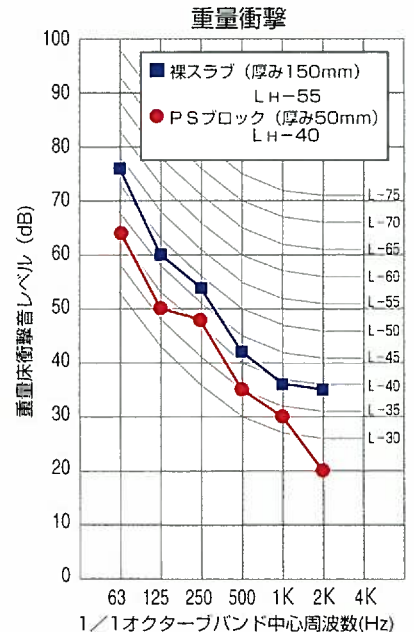
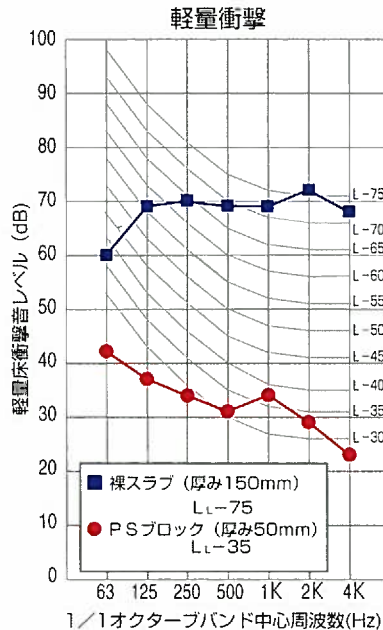
振動を90%以上カット。音（固体音）の対策は、振動を減らす事が最も有効です。

- 騒音周波数域（63Hz～）20dB以上の絶縁効果があります。
- 含水時の防振性能にもほとんど影響ありません。



● 防音性能 (実験棟における床衝撃音遮断性能)

厚み150mmのコンクリート床にPSブロックを敷き100mmの浮コン(375kg/m²)を乗せた床衝撃音実験結果



● 信頼性

クリープはガラスウール緩衝材3種同等以上

JISA6321、JISA6322との比較

※試験体t=25mm

	残留ひずみ (N=3平均値) (mm)	
	0~1回	1~2回
PSブロック	1.0以下	0.3以下
(GW)ガラスウール緩衝材3種	1.0以下	0.3以下
(GW)ガラスウール緩衝材2種	1.5以下	0.5以下
(GW)ガラスウール緩衝材1種	4.0以下	1.0以下

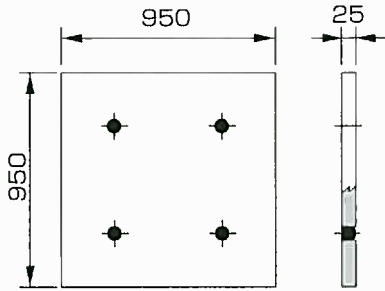
● 安全性

従来の緩衝材に比べ、皮膚、目などのかゆみの心配はいりません。発がん性もありません。

PSブロックの仕様

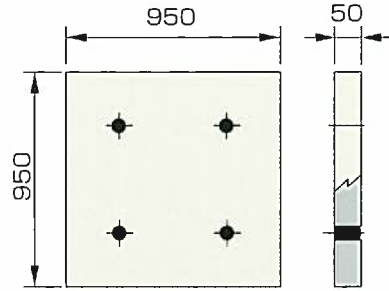
PSB-25M

許容搭載荷重 800kg/m²



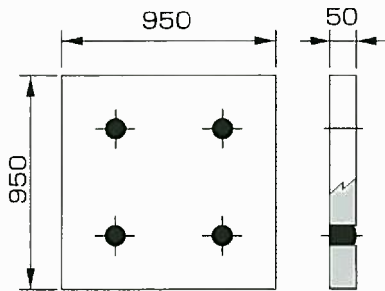
PSB-50M

許容搭載荷重 800kg/m²



PSB-50L

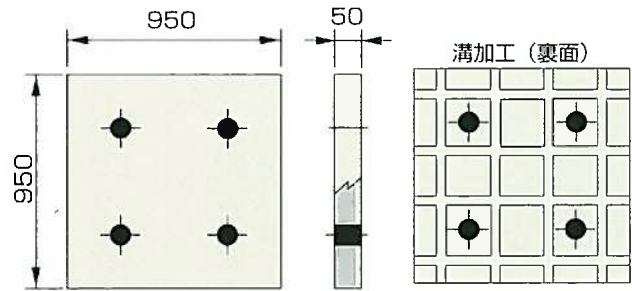
許容搭載荷重 2400kg/m²



PSB-50LU

許容搭載荷重 1500kg/m²

湧水処理仕様:特注品



取扱上の注意事項

- 火気注意
- 有機溶剤注意
- 高温注意
- 強風注意
- 廃棄する際の注意

難燃材を加えて微小火源では着火しにくくしてありますが、不燃材ではありません。
製品面に火源が接触しないようご注意ください。

アルコール系以外の有機溶剤、石油類には侵されますのでご注意ください。

高温になると樹脂が軟化しますので、65℃以下でご使用ください。

軽量で取扱いが容易な反面、風にあおられやすいので強風下での作業は行わないでください。

廃棄する際には、各地域の廃棄物処理指針に従って処理してください。

燃やすと黒煙(すす)がでますのでご注意ください。

※注意事項に関しては、一般的取扱いを対象としたものです。詳細はお問い合わせください。



安全に関するご注意

●ご使用前に「取り扱い説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

このカタログは2004年12月現在のものです。製品の改良にともない一部仕様を変更することがあります。

ISO 9001


 Oscillation Science
for the Future

Vibration Environment Division
TOKKYOKIKI CORPORATION

特許機器株式会社 振動環境事業本部

東京支店	〒110-0016	東京都台東区台東2-27-7(日土地御徒町ビル)	TEL (03) 5688-6241
大阪営業所	〒550-0003	大阪市西区京町堀1-4-16(センチュリービル)	TEL (06) 6448-5731
中部営業所	〒461-0001	名古屋市東区泉1-1-31(吉泉ビル)	TEL (052) 971-6060
九州営業所	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前3-2-8(住友生命博多ビル)	TEL (092) 474-2773
中四国出張所	〒732-0826	広島市南区松川町3-26	TEL (082) 568-7207
本社・工場	〒660-0833	尼崎市南初島町10番地133(尼崎コスモ工業団地)	TEL (06) 6487-3939

快速で最適な環境づくりのご相談は、豊富な経験・実績で信頼できる特許機器へ <http://www.tokkyokiki.co.jp>

KANEKA 株式会社 カネカ

建材事業部(東京)	〒110-6025	東京都港区赤坂1-12-32(アーク森ビル)	TEL (03) 5574-8070
(大阪)	〒530-8288	大阪市北区中之島3-2-4(朝日新聞ビル)	TEL (06) 6226-5301